

平成22年4月19日（月）

○議長（中西峰雄君）次に、選第1号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただ今議題となっております選第1号については委員会の付託を省略いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

6番 清水君。

〔6番（清水信弘君）登壇〕

○6番（清水信弘君）私は、橋本の、ずっと橋本の生まれで、この年まで基本的に橋本を離れたことはありません。愛する橋本市の市長はもちろん、副市長も橋本市在住であることが望ましいと思っております。大変狭量で、私自身じくじたる思いはありますが、もって反対の討論といたしたいと思っております。

○議長（中西峰雄君）ほかにありませんか。

4番 松浦君。

〔4番（松浦健次君）登壇〕

○4番（松浦健次君）私は、賛成の立場から討論します。

副市長の今日までの働きぶりを拝見してありましたら、なかなか見事な働きぶりであると。行政改革、財政再建等につきましても、非常に熱心で、かつ使命感を持ってやってお

られると思います。今、清水議員から橋本住民である必要が、あるいは望ましいということではありますが、私も望ましいとは思いますが、副市長として適材適所、人材を活用して橋本市のために働いていただくという観点からは、それに応じた人であれば、どこの人であっても適任者を選任するというのが市民のために役立つというふうに思いますので、賛成の討論といたします。

以上です。

○議長（中西峰雄君）ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ないようですので、これをもって討論を終結いたします。

これより、選第1号 橋本市副市長の選任について を採決いたします。

本件は、これに同意することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（中西峰雄君）起立多数であります。

よって、選第1号は同意することに決しました。

ただ今、橋本市副市長の選任について同意されました清原雅代氏から発言の申し出がありますので発言を許します。

〔副市長（清原雅代君）登壇〕

○副市長（清原雅代君）議長のお許しを得ましたので、一言ごあいさつを申し上げます。

ただ今の副市長の選任につきまして、議会の多くの皆さま方のご同意を賜りまして、誠にありがとうございました。

合併を得まして既に4年が経過いたしました。これまでの間、市民の皆さま、議会の皆さま、そして職員の皆さま、本当に多くの皆

さま方にご支援をいただきながらこの職を務めさせていただきました。このことに心から感謝を申し上げたいと思います。

今、こうして再びこの場でごあいさつをさせていただくに及び、改めてその職責の重さに身の引き締まる思いをいたしているところでございます。

私自身、もとより微力ではございますが、今後も皆さま方からご指導、ご協力を賜りながら、木下市長がめざしておられる安心・安全、活力みなぎる、緑潤う橋本市の実現に向け、精一杯市長を補佐してまいりたいと考えております。

議員の皆さま方におかれましては、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願いを申し上げます、簡単ではございますがごあいさつとさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。(拍手)

○議長(中西峰雄君)次に、選第2号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)質疑がないようので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただ今議題となっております選第2号については、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)討論がないようので、討論を終結いたします。

これより、選第2号 橋本市教育委員会委員の任命について を採決いたします。

本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、本件はこれに同意することに決しました。

○議長(中西峰雄君)次に、選第3号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)質疑がないようので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただ今議題となっております選第3号については、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)討論がないようので、討論を終結いたします。

これより、選第3号 橋本市教育委員会委員の任命について を採決いたします。

本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、本件はこれに同意することに決し

ました。

暫時休憩いたします。

(午前11時41分 休憩)

○議長(中西峰雄君)ただ今、橋本市教育委員会委員の任命について同意されました清田信氏、並びに松田良夫氏から発言の申し出がありますので発言を許します。

○教育委員会委員(清田 信君)ただ今、ご紹介いただきました、清田 信と申します。三石台に住んでいます。貴重な会議のお時間を割いていただきましてありがとうございます。

先ほどのこの議会で、私の教育委員就任に関するご同意をいただきまして、お礼申し上げます。ここで、一言ごあいさつさせていただきますと思います。

少し現状に目を向けてみますと、2年前から私のような団塊の世代にあたる者が退職をしつつあります。そのため、少子高齢化が急加速する時代に入ってきました。橋本市におきましても、7歳から18歳の学齢期にあたる人口に比べまして、第三の人生を歩む60歳を超える高齢人口が約2倍を超えるような人口配置になってきています。これはもう当然ご承知のことなんですけれども、教育問題を考えるにあたりまして、学齢期間を上回るほどの余命を持つ人々が今後どう学習していくか。学習のあり方についても、生涯学習の一環として考えていく重要な課題だというふうに私は思っています。

特に、高齢化社会において心豊かに生きる学びの場づくりを三世代まとめて考えていくということも必要ではないかと、このように思っています。このような視点から、学校教育、社会教育における多様な教育問題に配慮するように努めてまいりたいと、このように今、考えているところです。

微力ですけれども教育委員としてお役に立てるよう努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくをお願いいたします。

簡単でございますが、ごあいさつにかえさせていただきますと思います。ありがとうございます。(拍手)

○教育委員会委員(松田良夫君)失礼します。

ただ今ご紹介いただきました、松田良夫と申します。高いところからではございますが、一言お礼のあいさつを申し上げます。

このたび、橋本市教育委員としてご推挙いただき、また先ほどご承認いただきましたこと、誠にありがとうございます。身に余る光栄と受けとめてございます。

現在は、長引く不況と格差の増大、人口減少や超高齢社会の到来、厳しい財政環境、若者の就職機会の制限など、将来に対する不安感が払拭できない状況がございます。

教育に関しましても、家庭や地域の教育力の低下、子どもの学ぶ意欲や学力、体力の低下、不登校やいじめや問題行動といった生徒指導上の課題、規範意識や倫理観の欠如など、多くの課題が指摘されております。

このような課題の解決を願うとき、家庭、学校、地域社会がそれぞれの役割をしっかりと分担し、そして連携をより密にしつつ、人と人がつながり合う生涯学習社会として、地域コミュニティの再生をめざした地道な取り組みが求められていると思っています。

また、小・中学校にあっては一貫教育の推進、適正規模・適正配置についても論議を進めていかなければなりません。

このような課題を前に、私のような非才な者が教育委員として努めさせていただくことに対して、たじろぐ思いも禁じ得ませんが、研さんを積み、努力を重ねていく所存でございます。

どうか皆さま方のご指導、ご支援を賜りた

く、よろしく願い申し上げます。

大変簡単措辞ではございますが、お礼のあいさつとさせていただきます。本当にありがとうございました。(拍手)

(午前11時48分 再開)

○議長(中西峰雄君) 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長(中西峰雄君) 次に、選第4号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) 質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただ今議題となっております選第4号については、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) 討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより、選第4号 橋本市監査委員の選任について を採決いたします。

本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) ご異議なしと認めます。

よって、本件はこれに同意することに決しました。

○議長(中西峰雄君) 次に、選第5号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) 質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただ今議題となっております選第5号については、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) 討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより、選第5号 橋本市公平委員会委員の選任について を採決いたします。

本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) ご異議なしと認めます。

よって、本件はこれに同意することに決しました。

○議長(中西峰雄君) 次に、選第6号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君) 質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただ今議題となっております選第6号については、委員会の付託を省略いたしたいと思

います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより、選第6号 橋本市固定資産評価審査委員会委員の選任について を採決いたします。

本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、本件はこれに同意することに決しました。

○議長(中西峰雄君)次に、選第7号について質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただ今議題となっております選第7号については、委員会の付託を省略いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより、選第7号 橋本市固定資産評価審査委員会委員の選任について を採決いたします。

本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中西峰雄君)ご異議なしと認めます。

よって、本件はこれに同意することに決しました。

○議長(中西峰雄君)以上で、本日の日程は終わりました。

これにて、本議会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

○議長(中西峰雄君)閉会にあたり、市長から発言の申し出がありますので、市長の発言を許します。

市長。

〔市長(木下善之君)登壇〕

○市長(木下善之君)閉会にあたりまして、一言お礼を兼ねごあいさつを申し上げます。

本日、4月市議会臨時会を開催させていただきました。市長専決処分事項はじめ補正予算など、14件すべての案件につきましてご同意をいただきました。誠にありがとうございました。

冒頭にも申し上げましたとおり、2期目の市政をお預かりいたしますが、本市の発展のため、議員各位の限りないお力添えをお願い申し上げます。閉会のごあいさつといたします。

ありがとうございました。

○議長(中西峰雄君)これにて、平成22年4

月橋本市議会臨時会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

(午前11時52分 閉会)